

社会福祉法人花咲会 平成28年度事業報告

社会福祉事業

事業名	サービス名	定員
障がい福祉サービス事業所 どんでんどん	就労移行	10
	就労継続支援B型	20
障がい福祉サービス事業所 どんでんどん 従たる事業所 新居浜・花工房	就労継続支援B型	10
障がい福祉サービス事業所 つぼみ	就労継続支援B型	20
地域活動支援センターⅠ型 グルポ		20
地域活動支援センターⅢ型 新居浜・花工房		19
地域活動支援センターⅢ型 つぼみ		19
共同生活援助（グループホーム）		18
職員数		
常勤職員	20 内専門職（精神保健福祉士11 作業療法士1） （管理栄養士1 栄養士1 調理士1）	
非常勤職員	11 内専門職（精神保健福祉士3 介護福祉士1）	

社会福祉法人花咲会 経営活動

<ul style="list-style-type: none"> <li>○藤田理事長退任 上野新理事長就任</li> <li>○新居浜市下泉町土地購入（どんでんどん南土地）340坪</li> <li>○車両購入（普通車1台 軽四車2台）</li> <li>○グループホーム移転に伴う賃貸契約、スプリンクラー設置、自動消防通報システム設</li> <li>○どんでんどん厨房内エアコン設置</li> <li>○どんでんどん厨房スチームコンベクションオープン購入</li> <li>○つぼみ厨房業務用冷蔵庫購入</li> <li>○災害時福祉避難所 新居浜市との協定締結 災害時備蓄倉庫設置</li> <li>○どんでんどん施設内照明器具（LED照明）取り換え</li> </ul>
--

平成28年度 障がい福祉サービス事業所どんでんどん 事業報告

どんでんどん事業報告

〔利用者の状況について〕

(平成28年4月1日～平成29年3月31日 障がい福祉サービス事業所 どんでんどん)

利用契約人数 (H29.3.31 現在)	就労移行支援事業 10名 (平成28年度中 4名就職) 〔内 一般就労2名 A型事業所1名 リワーク支援後復職1名〕
	就労継続支援B型 39名
1日平均利用者数 (H29年3月)	就労移行支援事業 6,4名
	就労継続支援B型 24,5名
通院医療機関	財団新居浜病院 (8) 十全第二病院 (15) 松風病院 (7) 協立病院 (3) こんどう心療内科 (14) 上田医院 (1) 十全総合 (1)

〔作業種目について〕 (平成29年3月末現在)

◆飲食作業

\*お弁当作り状況

取引状況

取 引 先	配達曜日
新居浜・花工房 グルポ リアン どんでんどん	月 火 水 木 金
東予地方局 健康増進課 地域政策課 生活衛生課 税務管理課 建設部管理課 地域政策課 総務県民課 東予教育事務所 商工観光室	月 火 水 木 金
県立病院 総務課 薬剤部	月 火 水 木 金
新居浜市保健センター	月 火 水 木 金
社会福祉協議会居宅介護事業所/デイサービス金子/金栄	月 火 水 木 金
社会福祉協議会事務所 / 福祉の店コットン	月 火 水 木 金
アビリティセンター / 新居浜観光協会 / テレコムプラザ	月 火 水 木 金
すいよう作業所	月 火 水 木 金
総合文化施設準備室	月 火 水 木 金
医師会 医師会訪問看護	火 水 金
おくらの里 廣瀬の里	月 火 水 木 金
トヨペット	火 水 木 金
新居浜市役所 水道局工務課 水道局水源管理課 消防北署 消防本部総務警防課 発達支援課 生涯学習センター	月 火 水 木 金

お弁当注文個数

	1ヶ月合計個数		1ヶ月合計個数		1ヶ月合計個数
4月	3,748 個	8月	4,645 個	12月	3,852 個
5月	3,512 個	9月	4,197 個	1月	3,727 個
6月	4,860 個	10月	3,425 個	2月	3,794 個
7月	4,407 個	11月	3,867 個	3月	4,443 個

臨時取引先 ・新居浜家族会定例会 ・新居浜市給食センター ・特別支援学校川西分校  
 ・精神保健ボランティアグループかざぐるま ・大生院小学校  
 ・放課後等デイサービスナイス その他

年間お弁当生産個数

年 度	年間個数	月平均個数
平成21年度	16,972	1,414
平成22年度	19,916	1,660
平成23年度	23,033	1,919
平成24年度	28,719	2,393
平成25年度	30,170	2,514
平成26年度	29,062	2,422
平成27年度	39,240	3,263
平成28年度	48,477	4,070

・平成23年度12月より「新居浜市産地産地消費協力店」の認定を受け、お弁当の食材は地元農家のお米、野菜は農協を通じて地元野菜を使用している。

\*菓子製造作業状況

取引状況 ・各イベント、バザーで販売（夏祭りバザー 校区文化祭バザー その他バザー）  
 ・その他各団体等（新居浜家族会 精神保健ボランティアグループ かざぐるま 十全第二病院 財団新居浜病院 やすらぎの家やまね その他）

\*喫茶（Lian）活動状況〔就労継続支援B型 どんでんどんの活動として位置づけ〕

営業時間 月～金（平日）10:00～15:00  
 来客者数 月平均 452人（27年度：559人）一日平均 23人（H27年度：27人）  
 Lian スタッフ 職員 2名（一日2名の交代制）登録メンバー7名

◆木工製品製造作業状況

取引状況 ・イオンコットン ・各イベント、バザー ・MEGA 明屋西の土居店

◆委託作業状況

- 三和製袋（紙加工組み立て作業）
- マイントピア別子（野外清掃作業）H28.12月～
- つばみ飲食作業

### 〔利用者ミーティング〕

毎月 第1金曜日 午後

- 利用者全員参加によりミーティングを実施。1ヶ月間の作業内容、翌月の活動・プログラム、利用者交流会等を確認。
- 作業内容、その他の活動について役割分担、担当者の確認。
- 研修会・実行委員会等会議報告。花咲会理事会、評議員会の報告。
- 地域バザー、行事、レクリエーションについて周知及び役割分担。
- 作業工賃の報告。その他意見交換、情報交換。

### 〔就労支援活動〕

- 利用者のニーズに応じて就労支援を実施。協力事業所へ訪問及び支援を実施。状況確認や就労支援、環境調整など関係機関と連携し行ってきた。
- 外部事業所（マイントピア別子）での清掃作業については、平成27年6月末にて温泉施設の改修工事のため施設が閉鎖されるため、委託作業も終了となったが、改修工事完了に伴い野外清掃業務の委託を受け、平成28年12月より作業を再開。現在、週3回（月、火、金）清掃作業を行っている。
- 愛媛障害者職業センターとの連携においては、職業評価の活用を行い、個々の障害特性の把握や適性の共有を図り、就労に向けて支援を行った。
- ハローワークとの連携においては、「精神障害者雇用トータルサポーター」の委嘱を受け、定期的な相談面接を実施してきた。また利用者のハローワーク利用の際には、相談や手続きに同行し、就職の機会には面接の同伴や職場環境の調整及び定着に向けた支援を関係機関と連携し行ってきた。

### 〔新居浜市保健師による健康相談〕

- 新居浜市保健センター保健師による健康相談・講座が年間3回どんでんどんにて実施された。保健師、歯科衛生士、栄養士による生活習慣病予防について、講義や個別の健康チェック、相談が行われた。

### 〔施設見学及び実習の受け入れ〕

泉川中学校職場体験実習 / 四国学院大学精神保健福祉援助実習 / 精神保健ボランティア講座受講生施設実習 / 東城看護専門学校学生 / NPO 法人どんまい / 愛媛大学医学部医学科社会医学実習

### 〔施設利用〕

- ・新居浜家族会定例会
- ・関係機関、団体の会議等

地域交流活動（\*どんでんどん \*新居浜・花工房 \*つぼみ）

〔地域交流・イベント・レクリエーション活動について〕

□地域のバザーへ出店参加

（夏祭り） 角野校区 金子校区 十全第二病院 財団新居浜病院 松風病院

（校区文化祭）角野校区 金子校区 中萩校区 泉川校区 高津校区

生き生きフェスティバル

施設の自主製品等をバザーにて販売。家族会、ボランティア等関係者の協力を得ながら当事者が積極的に参加。地域の参加者と交流を図る。

バザーの実行委員会へ参加することにより、啓発活動も進めていった。

□ハートピック in にいはま

社会福祉法人花咲会が主催となり、実行委員会が主体となって実施。

スポーツを通じて、当事者、家族、ボランティア、一般市民、関係機関・団体が交流し、市民との交流の機会とした。参加人数：150名

□当事者交流会

当事者交流会について、関係機関として運営に携わり、実施に向けて協力してきた。

参加人数：43名

□精神保健ボランティアグループかざぐるまとの交流

各施設で行う食事会や作業にかざぐるまの会員に参加していただき、利用者との交流の機会を持っている。また、かざぐるま主催で行われるカラオケ大会、新居浜東高校生との交流会などにも参加させてもらっている。

□新居浜家族会との交流

どんでんどんでの定例会、家族会定例会への出席等を通じて、家族会と交流の機会を持ってきた。

□利用者交流会

社会福祉法人花咲会の利用者全体での交流会を月1回実施した。利用者の参加しやすい土曜日に実施し、毎回30名ほどの参加があった。

（交流食事会 野外バーベキュー クリスマス会 バス旅行など）

〔研修会・交流会参加について〕

愛媛県精神保健福祉士会 研鑽研修（松山市）

精神保健福祉士中四国大会（香川県）

愛媛県精神保健福祉士会 基幹研修（松山市）

全国精神障がい者地域生活支援協議会 全国大会（東京都）

花咲会職員勉強会 職員内部研修〔月1回〕

[関係機関会議出席・講師派遣について・その他]

西条保健所 社会復帰推進連絡会  
西条保健所 地域移行推進協議会  
西条保健所 高次脳機能障害支援機関連絡会  
新居浜市家族教室 / 家族会定例会  
精神保健ボランティア講座  
新居浜市福祉施設協議会  
新居浜市自立支援協議会  
新居浜市自立支援協議会事務局会議 / 自立支援協議会相談支援部会  
新居浜市委託相談支援事業所連絡会 / 東予地区相談支援事業所連絡会  
新居浜市自立支援協議会はたらく部会  
新居浜市精神保健医療福祉関係機関連絡会  
障がい者就業・生活支援センターエール関係機関連絡会  
精神保健ボランティアグループ「かざぐるま」総会  
新居浜家族会「ひなぎく」総会  
愛媛県障害者工賃向上計画策定委員会  
愛媛県西条保健所運営協議会  
愛媛県東予地方局政策懇談会  
愛媛県精神保健福祉士会研鑽研修〔話題提供者派遣〕

# 平成28年度 障がい福祉サービス事業所「つぼみ」事業報告

## 就労継続支援B型 つぼみ 平成28年4月～平成29年3月 事業報告

〔利用者の状況について〕

利用人数	33名（3月末） 男性18名 女性15名
1日平均利用人数	19.8名
平均年齢	50.2歳
通院先	財団新居浜病院（16）十全第二病院（12）協立病院（2） 上田医院（1）松風病院（2）

〔作業種目について〕

### ◆飲食作業

\*お弁当作り状況

取引状況

取 引 先	配 達 曜 日
新居浜市役所（国保課 介護福祉課 地域福祉課 出納室 市民課 包括支援センター 資産税課 市民税課 ごみ減量課 地域コミュニティー課 環境保全課 男女共同参画 法務局 管財課、別子銅山文化遺産課 国体推進室 介護福祉課別室 秘書室 人事課 下水道管理課 産業振興課 総務 総合政策課 都市計画課 農地整備課 土地開発公社 監査委員事務局 社会教育課 学校教育課 人権擁護課 選挙管理委員会 新居浜市職員労働組合 議会事務局 上部支所）	月 火 水 木 金
新居浜市南消防署	月 火 水 木 金
財団新居浜病院	月 火 水 木 金
東城看護学校（職員 学生）	月 火 水 木 金
十全第二病院	月 水 金
上部社会福祉協議会ヘルパー事務所	月 水 金
はびねす福祉会	月 水 金
光介護支援センター	月 火 水 木 金
東予児童相談所	月 火 水 木 金
ヒタチ	月 火 水 木 金
ハローワーク	火のみ
つぼみ	月 火 水 木 金

お弁当注文個数

	1ヶ月合計個数		1ヶ月合計個数		1ヶ月合計個数
4月	4949個	8月	4563個	12月	3423個
5月	4457個	9月	3889個	1月	3540個
6月	4505個	10月	3304個	2月	3603個
7月	4116個	11月	3560個	3月	4142個

年間お弁当生産個数

年 度	年間個数	月平均個数
平成27年度	43606 個	3634 個
平成28年度	48051 個	4004 個

\*菓子製造状況

取引状況 ・各イベント、バザーで販売（夏祭りバザー、各校区文化祭バザー、市役所バザー等）

◆委託作業状況：三和製袋

[利用者ミーティング]

毎月 第1金曜日 午後

- 利用者全員参加によりミーティングを実施。1ヶ月間の作業内容、収益などの報告を行う。
- 月の活動、行事予定等の確認。
- 役割分担、当番等の検討。
- 研修会、実行委員会等の出席会議報告。
- 花咲会理事会・評議員会の報告及び検討。
- その他意見交換・情報交換。

[地域交流・イベント・行事等]

- 福祉の店「コットン」（イオン）販売当番（毎月1回）

福祉の店「コットン」へ自主製品を納品し販売を行っている。毎月1回当番を利用者、職員にて行い、接客業務やレジ操作などを行っている。また、他障がい施設や団体との交流の場ともなっている。

- 新居浜東高校・ボランティアグループかざぐるま・花工房交流会（年1回12月）

精神保健ボランティアグループかざぐるま主催による、毎年恒例の交流会を今年も東高にて開催。花工房、つぼみ、どんでんどんより希望者が参加。調理室でマフィン作りや、ゲームを一緒に行い、高校生との交流の場となった。

- 当事者交流会参加
- ハートピック in にいはま2016参加
- 校区夏祭り、校区文化祭参加

[利用者研修旅行]

- H29年3月21日 松山市 しののめハウス 参加人数5名

[施設見学及び実習受け入れ]

四国学院大学社会福祉学科精神保健援助実習施設実習  
愛媛大学医学部学生実習



平成28年度 障がい福祉サービス事業所「新居浜・花工房」事業報告

就労継続支援事業B型 新居浜・花工房 平成28年4月～平成29年3月 事業報告

〔利用者の状況について〕

利用人数	28名（3月末）
1日平均利用人数	13.2名
平均年齢	51.1歳
通院先	財団新居浜病院（10）十全第二病院（6）新居浜協立病院（2） 愛媛大学付属病院（4）十全総合病院（2）道前病院（1） たねがわ心の相談室（1）上田医院（1） こんどう心療内科（1）

〔作業種目について〕

◆委託作業：三和製袋、どんでんどん、新居浜市（池田池公園灌水作業）

◆自主製品：みかん石けん製造

みかん石けん作業の状況

販売先状況（平成28年4月～平成29年3月）

販売先 〔継続的な取引先〕	販売個数 (個)
卸業者（あらた）◆スーパーフジ四国4県、広島へ納入	2,448
コープしこく◆（愛媛・高知・徳島）共同購入注文に対応	317
西条市農協 水都市（新居浜、西条、松山）	466
ダイキ産直市	407
福祉の店コットン（イオン・新居浜市総合福祉センター）2店舗	541
財団新居浜病院・新居浜協立病院・うららか福祉サービス・明屋書店	4772
〔その他〕	
バザー・イベント（夏祭り、校区文化祭、フリーマーケットなど）	400
市役所販売	84
個人・団体	114
合計	9549

〔利用者ミーティング〕

毎月 第1金曜 午前

利用者全員によりミーティングを実施。1ヶ月の作業内容、収益などの報告を行う。

月の活動、行事予定等の確認。

役割分担、当番等の確認。

研修会、実行委員会等の出席会議報告。

花咲会理事会評議員会の報告及び検討

□その他意見交換、情報交換。

〔地域交流・イベント・行事等〕

□新居浜東高校・ボランティアグループかざぐるま・花咲会交流会（年1回12月）

精神保健ボランティアグループかざぐるま主催による、毎年恒例の交流会を今年も東高にて開催。花工房、つぼみ、どんでんどんより希望者が参加。調理室でチョコブラウニーの調理や、ゲームを一緒に行ったり、高校生にクリスマスソングを披露していただいたりと、高校生との交流の場となった。

□研修旅行（年2回）

社会福祉法人光と風 障害福祉サービス事業所ゆうゆうの見学と、利用者同士の交流を行った。

利用者日帰り旅行（内子 八幡浜方面）

□利用者レクリエーション

お花見、バス旅行、バーベキュー、クリスマス会、新年会など、楽しく交流を持った。

〔施設見学及び実習受け入れ〕

四国学院大学社会福祉学部社会福祉学科精神保健福祉援助実習施設実習

愛媛大学医学部学生実習

平成 28 年度 共同生活援助事業（グループホーム）「ひまわり」事業報告

〔利用者の状況について〕

平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

共同生活援助事業 「ひまわり」定員 18 名

入居者 ※H29年3月31日現在	15 名（男性 7 名 女性 8 名）体験中（0 名） *平成 28 年度中 入居者 2 名 退居者 3 名
通院先	財団新居浜病院（7 名）十全第二病院（6 名） 協立病院（1 名）
日中の通所先	つぼみ（8 名）どんでんどん（4 名）花工房（1 名） その他福祉サービス事業所（2 名）
グループホーム入居前の居住	自宅（3 名）生活訓練施設（2 名）病院入院（10 名）

〔入居者ミーティング〕

毎月 1 回 第 1 水曜日に開催。

入居者全員によりミーティングを実施。

入居費など実費報告と徴収。

グループホーム内の役割分担、担当者、ルールなどの確認・協議。

行事予定などのお知らせ、企画の相談。

その他意見交換、情報交換。

〔個別健康管理・生活支援〕

新居浜市特定健診を受診。

かかりつけ内科への定期受診。緊急時には受診同行支援。

訪問看護との連絡、調整。

担当職員が定期的に面接、相談に応じ生活全般を支援。

関係機関とのケア会議に出席。

ご親族への定期的な連絡、近況報告、相談。

日々の夕食支援。

夜間及び緊急時における電話、訪問支援。

〔地域移行支援事業でのグループホーム入居予定者（体験者）への支援〕

ケア会議への出席及び関係機関との連絡、調整。

体験入居へ向けた生活環境の調整。

衣類、生活用品などの準備、買い物支援。

訪問支援及び生活状況の確認、調整。

夜間及び緊急時における電話、訪問支援。

[グループホーム行事]

- 誕生会の実施。
- 忘年会、交流会（夏季）、外食会の実施。
- 年度始めに自治会費を納入。自治会長及び組長へのあいさつ。

[施設の維持管理]

- 建物内外の清掃を定期的実施。
- 共有スペース、個人の居室は日常的に清掃を実施。

平成28年度 新居浜市障がい者等相談支援業務委託事業所「どんでんどん」事業報告

平成28年4月1日～平成29年3月31日

(相談支援を利用している障がい者等の人数(重複有))

	実人員	身体障がい	重症心身障がい	知的障がい	精神障がい	発達障がい	高次脳機能障がい	その他
障害者	112	3	0	7	105	5	2	3
障害児	0	0	0	0	0	0	0	0
計	112	3	0	7	105	5	2	3

(支援方法)

支援方法	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	個別支援会議	関係機関	その他	計
件数	189	62	26	329	0	50	319	146	1,121

(支援内容)

支援内容	福祉サービスの利用等	障害や病状の理解	健康・医療	不安の解消・情緒の安定	保育・教育	家族関係・人間関係	家計・経済
件数	270	9	315	130	0	72	35

支援内容	生活技術	就労	社会参加・余暇活動	権利擁護	居住サポート	その他	計
件数	78	93	106	12	0	1	1,121

【事業の内容】

(支援方法及び内容)

- ・障がい者の生活上の問題や課題の解決、また希望する生活の支援について、適切なサービスの利用がなされるよう、相談や支援を行った。
- ・自宅への訪問、福祉サービス申請や医療機関への同行、電話相談、関係機関との連絡調整等の支援を行った。
- ・障がい者世帯についての困難ケースについて、関係機関等と連携し、調整を行った。
- ・福祉サービスの利用においては、制度や内容の説明を行い、申請手続きの同行や、事業所との連絡調整を行った。
- ・障がいや病状理解に関する支援においては、未治療の方、治療中断の方に対して関係機関等と連携し訪問等を行い、相談や支援、関係機関、家族等との調整を行った。
- ・健康や医療に関する相談においては、訪問・来所・電話等にて相談を受け、医療機関と連携を図りながら支援を行った。

- ・家計や経済に関する相談においては、障害年金や生活保護、日常生活上の金銭管理に関する相談を受け、書類の作成や申請手続き・関係機関への同行や助言などの支援を行った。
- ・就労に関する支援については、面接等にて相談を受け、関係者と連携を図り支援を行った。
- ・家族関係について、電話や来所にて相談を受け、関係機関等との調整を行った。
- ・実施事業においては、相談の機会を幅広く持つとともに、当事者が制度や病気についての知識を得る機会・当事者同士が交流をもつ機会として支援を行った。
- ・西条保健所と連携し、地域移行支援事業に係るピアサポーターの養成を行い、ピアサポート活動の支援を行った。

(実施事業)

- ・いろは学習会 (年間4回)
- ・就労者の集い (毎月1回)
- ・土曜日の集い (毎月1回)

(出席会議)

新居浜市障がい者自立支援協議会  
 新居浜市障がい者自立支援協議会事務局会  
 新居浜市障がい者自立支援協議会相談支援部会  
 新居浜市相談支援事業所(従事者)連絡会  
 東予地区相談支援事業所(従事者)連絡会  
 新居浜市精神障がい者家族教室  
 西条保健所地域移行支援協議会  
 西条保健所ピアサポーター養成講座  
 新居浜市障がい者児総合相談窓口

(その他)

- ・新居浜市障害支援区分認定調査員
- ・新居浜市障がい者総合相談窓口の実施

◆特定相談支援事業(計画相談支援)

- 平成29年3月末 契約者数：125名 (内：児童1名)(内 西条市：2名)
- モニタリング延べ件数：314件

◆一般相談支援事業

- 地域移行支援：2件(退院後の住居：GH(2))
- 地域定着支援：4件(平成29年3月末 契約者数)

平成28年度 地域活動支援センターI型「グルポ」 事業報告

平成28年4月1日～平成29年3月31日

〔利用者の状況〕

登録人数	104名（3月末） 男性72名 女性32名
合計利用者数	4,565名（来所者4,193名、TEL372名）
1日平均利用者数	15.6名
年齢	20代3名、30代12名、40代53名、50代16名 60代18名、70代2名 （平均年齢47.2歳）
通院先	財団新居浜病院（27）十全第二病院（30）協立病院（14） 松風病院（9）こんどう心療内科（11）十全総合病院（4） 上田医院（2）西条道前病院（2）四国中央病院（1） 味酒心療内科（1）久米病院（1）松山記念病院（1）堀江病院（1）

〔活動内容〕

	活動内容	開催回数	参加人数
交流活動 啓発活動	昼食会	34	238
	母さん丼	3	21
	かざぐるまカレー	11	80
	夕食会	23	230
	料理教室	4	9
	外食	10	40
	就労者の集い	11	49
	土曜日の集い	11	94
	ピアサロン	12	67
	利用者ミーティング	12	84
	いろは学習会	4	56
	いろは学習会実行委員会	4	25
	その他交流活動	2	8
	余暇活動	スポーツ （ソフトバレー、卓球、バドミントンなど）	19
カラオケ		12	70
絵画		49	154
その他レクリエーション （バス旅行、お花見、バーベキュー、健康教室など）		19	165
合計		240	1505

□昼食会（週1回実施）、夕食会（月2回実施）

当事者が集まる機会を提供し、食事をしながら当事者同士の交流を行う。

□料理教室（月1回実施）

料理をする機会を提供し、当事者とともに行う。

□母さん丼（年3回実施）

新居浜家族会ひなぎくからの参加協力のもと、食事をしながら交流を行う。

□かざぐるまカレー（月1回実施）

精神保健ボランティアグループかざぐるまからの参加協力のもと、食事をしながら交流を行う。

□就労者の集い（月1回実施）

就労者が集まる機会を提供し、情報交換や交流を行う。

□土曜日の集い（月1回実施）

当事者が集まる機会を提供し、情報交換や交流を行う。

□ピアサロン

西条保健所保健師の参加協力のもと、当事者が集まる機会を提供し、情報交換や交流を行う。

□利用者ミーティング（月1回実施）

利用者が集まりミーティングを実施。行事予定の確認、昼食会や夕食会の献立の検討を行い、活動内容に関する意見を出し合う。実行委員会等の出席会議の報告や、花咲会理事会評議員会の報告を行う。

□いろは学習会（年4回実施）

実行委員会にて当事者の意見を聞き、当事者対象の学習会を開催する。当事者が病気や障がい、制度等について学ぶ機会を提供し、学習や仲間同士の交流を図る。

5/25	一人暮らしについて聞いてみよう	参加者33名
8/27	就労について聞いてみよう	参加者18名
11/30	知っていますか？あなたが使える制度・サービス	参加者14名
2/15	見直そう！あなたの生活習慣～生活習慣病と睡眠について～	参加者21名

□いろは学習会実行委員会（年4回実施）

当事者ととも、いろは学習会のテーマや内容の検討を行う。

□余暇活動（随時）

スポーツやカラオケ、絵画などの余暇活動の提供を行い、交流を図る。お花見やバーベキューなど、季節ごとのレクリエーションを行う。

〔来訪者〕

当事者19名、かざぐるま60名、家族会12名、関係機関職員31名（西条保健所など）

〔施設見学及び実習受け入れ〕

十全第二病院新人職員研修2名

愛媛大学医学部学生施設見学3名

四国学院大学社会福祉学科精神保健福祉援助実習施設実習2名

精神保健ボランティア講座施設見学

十全第二病院入院患者施設見学

地域活動支援センター風楽里利用者施設見学



# 平成28年度 地域活動支援センターⅢ型 「つぼみ」 事業報告

地域活動支援センターⅢ型 つぼみ 平成28年4月～平成29年3月 事業報告

[利用者の状況について]

利用人数	19名（3月末） 男性10名 女性9名
1日平均利用人数	13.8名
平均年齢	53.9歳
通院先	財団新居浜病院（9）十全第二病院（6）協立病院（1） 松風病院（2）上田医院（1）

◆委託作業状況：三和製袋

◆創作活動

□ 健康教室（年間3回）

新居浜市保健センターから訪問していただき、つぼみにて定期的に健康相談や講義を実施。  
テーマに沿って保健師・栄養士などの指導が実施された。

□ 手織り教室（毎週 水曜日）

希望者が参加し、実施している。不要になった布・洋服・着物等を集め、ヒモ状に裂き、手織り機を使用して布に織り上げ作品としている。（コースター・花瓶敷き・PCカバーなど）

□ 交流会活動（年間2回）

財団新居浜病院の閉鎖病棟で長期入院の方に対し、外出する機会と場所の提供、当事者同士の交流を行い、地域の社会資源について知っていただく機会とした。

（参加者数 9月10名、2月18名）

平成28年度 地域活動支援センターⅢ型「新居浜・花工房」事業報告

地域活動支援センターⅢ型 新居浜・花工房 平成28年4月～平成29年3月 事業報告

[利用者の状況について]

利用人数	19名(3月末) 男性13名 女性6名
1日平均利用人数	13.4名
平均年齢	48.5歳
通院先	財団新居浜病院(6) 十全第二病院(5) 新居浜協立病院(2) 愛媛大学附属病院(1) 道前病院(2) 上田医院(1) こんどう心療内科(1) たねがわ心の相談室(1)

◆委託作業：三和製袋、

◆創作活動 料理教室 健康教室 研修旅行

□料理教室(月1回実施)

精神保健ボランティアグループかざぐるまからの参加協力のもと、交流を図りながら実施。献立の計画や材料の購入など、利用者が主体的に取り組んで行ってきた。

□健康教室(年間3回実施)

新居浜市の保健師、栄養士、歯科衛生士等が花工房にて定期的に健康相談や講義を実施。テーマに沿って、専門スタッフの指導が実施された。

□研修旅行(年2回)

社会福祉法人光と風 障害福祉サービス事業所ゆうゆうの見学と、利用者同士の交流を行った。  
利用者日帰り旅行(内子 八幡浜方面)